

学校だより

学校だより 4月号
令和4年4月7日
発行者 外日角小学校
TEL 283-0040

『子ども達のために』

校長 稲垣 一郎



あたたかい春の陽ざしがふりそそぎ、希望に満ちた春がやってきました。昨年度の秋に植えたチューリップも、可愛い花を咲かせています。冬の寒さに耐えて、小さな球根から芽を出し花を咲かせる自然の神秘に感動します。

新1年生のご入学、また新学年へのご進級おめでとうございます。外日角小学校には新しく、86名の1年生と転校生4人、11名の教職員を迎え2022年度のスタートを切りました。全校児童426名の子ども達一人一人の顔には、希望と新たな決意が満ち溢れています。

ところで、成長には『目に見える成長』と『目に見えない成長』があります。『目に見える成長』では、身体の成長が一番よくわかります。その他には、「できなかった鉄棒の技ができるようになった」「新しい友達ができ」「物語の本をたくさん読めた」「大きな声であいさつを言えた」など、自分のなかに確かな新しい力が生まれています。一方、『目に見えない成長』もあります。「友達と協力することができるようになった」「人の素敵な姿を見つけられるようになった」「素直に謝ることができるようになった」「人の気持ちがわかるようになった」「ルールやマナーを守れるようになった」などは、心の成長として目に見えない成長ですが、この『目に見えない心の成長』が土台となって、やがて見える成長に変化していくものだと思います。

書家・詩人の相田みつをさんの「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根は見えないなあ」という詩があります。校内にはたくさんのお花が咲いていますが、時々元気のないお花があって、触ってみるとぼろっと抜けることがあります。根が虫に食べられていたり、根腐れを起こしていたりするので、まっすぐ立てないのです。元気で色鮮やかな美しいお花の下にある根のことを考える人は少ないと思いますが、根がお花を支えています。春に咲くチューリップの球根も、土の中で一生懸命芽を出して伸びようと頑張ってきました。目に見えない成長が、やがて美しく成長して見えてきます。失敗や挫折を恐れずチャレンジすることが大切です。たとえ、成功しなかったとしても、一生懸命がんばったことが自分を成長させてくれます。やり遂げる努力を続けていくことが大きな成長につながります。未来を力強く生き抜くための力を子ども達一人一人につけるために、本校の全職員は、「信じる」「任せる」「認める」、そして「笑顔」を大切にしながら、一生懸命努力していきます。

今もなお新型コロナウイルスの影響で、子ども達をはじめ保護者の皆様や地域の方々に大きな不安を与えています。学校では情報を密にしながら、最善の方策を考え対応していきたいと考えております。急な予定変更等も考えられますが、保護者・地域の皆様には、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、何か気がかりなことや知りたいことなどありましたら、本校職員にいつでもご連絡ください。子ども達のためにいっしょに考え、安心していただけるように努力してまいります。一年間、どうぞよろしくお願い致します。